

明倫



令和8年度
第2号
文責 大塚真史

新しい挑戦がスタートしています

新年度が始まり、一か月余りが過ぎました。子どもたちは新しい学級や友達、先生にも少しずつ慣れ、毎日の学校生活の中で元気いっぱい活動しています。

学校では、運動会練習や交通教室、避難訓練など、さまざまな教育活動が始まっています。どの活動にも、一人一人が真剣に取り組み姿が見られ、大変うれしく感じています。

これからも、「正しく やさしく たくましく」の校訓のもと、子どもたちの成長を支えてまいります。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

地震・津波避難訓練を実施しました



四月二十二日(水)に、地震・津波を想定した避難訓練を全校で実施しました。

まず、地震発生を想定して運動場へ避難し、その後、津波警報発令を受けて校舎三階へ移動しました。

熊本地震から十年がたちましたが、子どもたちは放送や先生の指示をよく聞き、真剣な態度で訓練に参加していました。「自分の命を守る行動」について考える大切な機会となりました。

運動会全体練習が始まりました



五月十四日(木)に、運動会に向けた全体練習が始まりました。

初めての全体練習とは思えないほど、整列や行動、応援の声などが見事で、素晴らしいスタートとなりました。

特に、六年生や応援団のリーダーたちは、返事や動きがはきはきとしており、きびきびとした態度で全校を引っ張っていました。

その姿からは、「みんなで最高の運動会をつくろう」という気持ち伝わってきました。

これから練習を重ねる中で、さらに団のまとまりや一人一人の頑張りが輝いていくことと思います。本番での子どもたちの活躍が、今からとても楽しみです。



交通教室を実施しました



五月七日(木)・八日(金)に、交通教室を実施しました。

一・二年生は安全な歩行の仕方について学び、三年生以上は安全な自転車の乗り方について学習しました。

特に三年生にとっては、初めての自転車教室となりました。実際に運動場で自転車に乗りながら、安全確認や正しい乗り方について確認しました。

子どもたちは真剣に取り組んでいましたが、まだ運転が不安定な様子も見られました。学校でも引き続き交通安全について指導してまいります。ご家庭でも、自転車に乗る際の安全確認や交通ルールについて声かけをお願いいたします。

荒尾市内では、児童の交通事故が起きています。自分の命を守るためにも、安全に気を付けて行動してほしいと思います。

